

平成 30 年 11 月5日

各 位

上場会社名 東亜建設工業株式会社

代表者 代表取締役社長 秋山 優樹

(コード番号 1885)

問合せ先責任者 管理本部総務部長 木村 徹也

(TEL 03-6757-3821)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	78,000	1,500	1,400	800	38.28
今回修正予想(B)	71,000	950	950	500	23.92
増減額(B-A)	△7,000	△550	△450	△300	
増減率(%)	△9.0	△36.7	△32.1	△37.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 30 年3月期第2四半期)	74,290	2,632	2,640	1,895	90.70

平成 31 年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 30 年4月1日~平成 30 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	76,000	1,300	1,200	700	32.94
今回修正予想(B)	68,000	400	400	200	9.41
増減額(B-A)	△8,000	△900	△800	△500	
増減率(%)	△10.5	△69.2	△66.7	△71.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 30 年3月期第2四半期)	70,685	2,641	2,687	1,985	93.42

修正の理由

(第2四半期累計期間)

(1)個別業績予想

売上高につきましては、受注高は順調に推移しましたが、主に海外の一部工事の着工が遅れたことなどにより、前回発表予想より 80 億円減少する見込みであります。利益面につきましては、海外の売上高減少に伴う利益減少等により、営業利益が前回発表予想より9億円の減少、経常利益は受取配当金の増加等があり8億円の減少、当期純利益は5億円の減少となる見込みであります。

(2)連結業績予想

連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い修正を行っております。

(通 期)

平成31年3月期通期の連結及び個別の業績予想につきましては、第2四半期業績予想が期首予想を下回っておりますが、下半期には、手持工事が進捗し売上高及び営業利益の増加が見込まれることから、現在のところ平成30年5月15日に公表した予想に変更はありません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以上